zimbra®
A SYNACOR PRODUCT

IIJ xSPプラットフォームサービス/Mail ユーザー500万人をZimbraがサポート

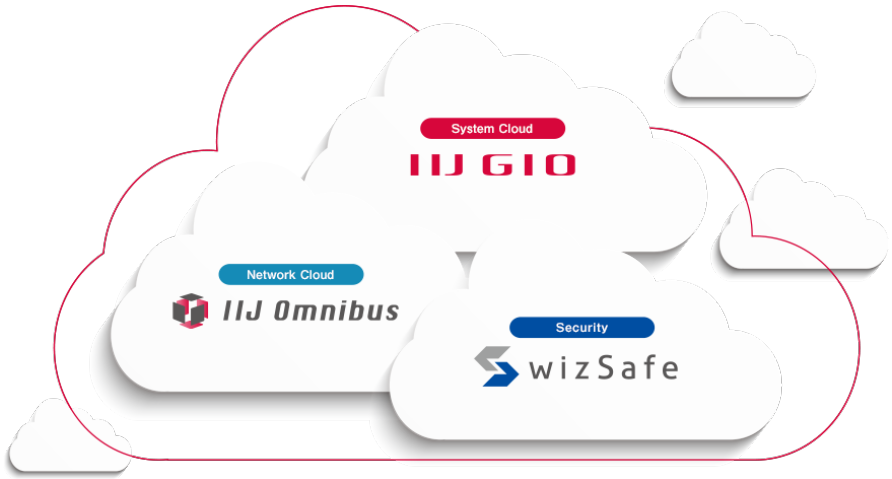
「当社ではソースコードにアクセスする必要があり、これは ISP 顧客の皆様にハイグレードなサービスを提供するために不可欠な機能です。Microsoft のようなソフトウェアパッケージではなく Zimbra を選んだ一番の理由がここにあります。」

ネットワーククラウド本部 エンタープライズソリューション部 メールソリューション課 衣笠茂浩課長

Internet Initiative Japan

https://www.iij.ad.jp/

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)は、日本で初めての商用インターネットサービスプロバイダーとして1992年に設立されました。現在は、多様なネットワークソリューションサービスで、世界中に11,000以上の顧客と1,000万以上のメールアカウントを擁するまでに成長しています。



IIJのクラウドサービス部門では、クラウドおよびオンプレミスのコンシューマを対象としたサービスプロバイダー向けのメールサービスを開発・運用しています。

ネットワーククラウド本部 エンタープライズソリューション部 メールソリューション課 衣笠茂浩課長は、「IIJは伝統的に電子メールを重視してきました。IIJ xSPプラットフォームサービス/Mailは、大規模なコンシューマISPのメールサービスをホスティングするために、その伝統の上に構築されたサービスです」と述べています。

業種
インターネットサービスプロバイダー

本社
日本、東京

製品
Zimbra Network Edition

主なメリット
- オープンソースのソフトウェア
- スケーラブルかつ安定している
- 使いやすいWebメール

「IIJは日本国外や北米でのISPビジネスについて非常に知見があるSynacor社とともにメッセージの将来というのを一緒に作っていきたいと考えております。」

システムクラウド本部 サービス統括部 南雲建三プログラムマネージャ

「IIJ xSP プラットフォームサービス /Mail プロジェクトは、IIJ 社長も高い関心を寄せる、重要な戦略的イニシアティブです。年頭のプレゼンで本サービスについて言及しています。」

ネットワーククラウド本部 エンタープライズソリューション部 メールソリューション課 衣笠茂浩課長

Internet Initiative Japan

Zimbraを選んだ理由

IIJがコンシューマ向けメールサービスを提供し始めた当時、同社顧客には独自メールソリューションを提供していましたが、それでは増え続ける要求に対応することができませんでした。大規模サービスプロバイダーのニーズに的確に応えるため、IIJは、スケーラブルで実績のある製品を求めていました。その結果、Zimbraを選んだのです。IIJのもう一つの選択基準は、Zimbraがオープンソースのソフトウェアであることでした。これにより、ソースコードレベルで解析できるようになり、IIJの高い技術力を持ったスタッフが各サービスプロバイダー顧客の様々な課題・障害に迅速に対応できるようになりました。

IIJは複数のサービスプロバイダーに対してオンプレミスのメールシステム構築を通じて、Zimbraの専門知識を蓄積してきました。IIJ xSPプラットフォームサービス/Mailは、コンシューマサービスプロバイダー顧客向けに、IIJが顧客ブランドで提供するマルチテナントホスティング型メールサービスであり、それを構成するメールソフトウエアとして、Zimbraを採用することは自然な選択でした。

本サービスは2019年初頭に稼働を開始しました。本サービスの最初のサービスプロバイダーの顧客として、約500万のメールボックスをホストし、Zimbraのマルチテナント機能を活用して拡大を続けています。

Zimbraを選び続ける理由

本サービスのニーズはシンプルと同時に複雑です。そのすべてに応え続けられるメールプラットフォームは、Zimbraのみです。
本サービス対応メールプラットフォームの要件：

- **安定しておりスケーラブル：**Zimbraは安定性を維持しながら、IIJのニーズに合わせてスケールすることが可能です。「スケーラブルなのに安定しているメールソフトウェアパッケージはあまりありません。その上Zimbraは、大容量のメールボックスに対応しています。大容量のメールボックスに対応していて、スケーラブルで使いやすいWebメールは、当社が使用するためのテクノロジーの鍵となる要素です。」（衣笠氏）
- **使いやすさ：**「Zimbraは他社製品と比べて非常に機能的で、使いやすいWebメールが提供されています。UI/UXの観点から、エンドユーザーにとって格段に使いやすいのです。」（衣笠氏）
- **オープンソースソフトウェア：**「当社ではソースコードにアクセスする必要があり、これはISP顧客の皆様にハイグレードなサービスを提供するために不可欠な機能です。Microsoftのようなソフトウェアパッケージではなく Zimbraを選んだ一番の理由がここにあります。」（衣笠氏）
- **簡単なカスタマイズ：**本サービスは、Zimbraのそのままで使える機能（メール、カレンダー、連絡先）を使用しながら、Zimletsを使用して顧客体験をさらに強化しました。その一例が、「安心マーク」Zimletです。このZimletはWebメールユーザーに、送信者の身元が確かであるかを視覚的なアイコンで知らせます。このアイコンは、ISPが送信元、不審な送信元など、複数のレベルに分けて表示されます。

今後の見通し

IIJは今後も本システムの規模を拡大していき、Zimbraは確実にそのニーズに応えていきます。「IIJは継続的に最適な形でのコミュニケーションサービスを提供していきたいと思っています。さらに、IIJは、日本国外、特に、北米でのISPビジネスについて非常に知見があるSynacor社とともにメッセージの将来というのを一緒に作っていきたいと考えております。」システムクラウド本部 サービス統括部 南雲建三プログラムマネージャ

詳細は、www.zimbra.comをご覧ください。

zimbra® A SYNACOR PRODUCT

Copyright © Synacor, Inc. All rights reserved.この製品は、米国および国際的な著作権法および知的財産権法で保護されています。ZIMBRAは、米国または他の地域におけるSynacor, Inc.の商標です。
本ドキュメントで取り上げられたその他すべてのマークおよび名称は、それぞれの企業の商標です。